

第 83 回北海道大学対東北大学陸上競技定期戦
兼 第 35 回北海道大学対東北大学女子陸上競技定期戦
開 催 要 項

Hokkaido.U vs Tohoku.U 83rd men's athletic annual competition
Hokkaido.U vs Tohoku.U 35th women's athletic annual competition

1. 主 催 北海道大学陸上競技部 東北大学陸上競技部
2. 主 管 北海道大学陸上競技部
3. 運営協力 札幌陸上競技協会 北海道学生陸上競技連盟
4. 期 日 2022 年 6 月 12 日 (日)
5. 場 所 札幌市円山競技場(012010)
〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘 3 番地
TEL 011-641-3015
6. 競技種目 <対校の部>
男子 20 種目
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH
3000mSC 5000mW 4×100mR 4×400mR 走高跳 棒高跳
走幅跳 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投
女子 9 種目
100m 400m 800m 1500m 3000m 100mH 4×100mR 棒高跳
走幅跳
<オープンの部>
男子 18 種目
100m 200m 400m 800m 1500m 5000m 110mH 400mH
3000mSC 5000mW 4×100mR 4×400mR 走高跳 棒高跳
走幅跳 三段跳 砲丸投げ やり投
女子 13 種目
100m 400m 800m 3000m 100mH 5000mW 4×100mR
4×400mR 三段跳 砲丸投 円盤投 ハンマー投 やり投
7. 出場資格 ①対校の部
北海道大学・東北大学の各陸上競技部に所属し主催大学に在学する者、か
つ 2022 年度 (財) 日本学生陸上競技連合登録者。
②オープンの部
2022 年度 (財) 日本陸上競技連盟登録者。
8. 競技規則 競技は 2022 年度 (財) 日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ
事項により実施する。

9. 出場料 1種目 500円 リレー 1チーム 1000円

大会出場料は5月29日（日）までに、下記の口座に振り込むこと。

[振込先] ゆうちょ銀行

口座番号 02770-9-15423

加入者名 北海道大学陸上競技部

※北海道大学陸上競技部及び東北大学学友会陸上競技部に所属する者、又各団体に所属していたOB・OGの出場料は、後日精算するためここには振り込まないこと。

10. 申込方法 ①北海道大学及び東北大学に所属する者

申込みファイルに必要事項を記入し、北海道大学陸上競技部 奥村 (hokudai.taf@gmail.com)までメールで送ること。

② ①以外の者

アスリートランキング(<http://www.athleteranking.com/>)から申し込むこと。

11. 申込期限 5月29日（日）

※申込期限に間に合わない場合は、その旨を下記の連絡先まで連絡すること。

12. 出場制限 ①北海道大学及び東北大学に所属する者

対校戦の個人種目に関しては1種目-1所属-3名以内とする。なお、補欠は1名までとする。リレーに関しては1種目-1所属-1チームとする。

② ①以外の者

各大学1種目につき出場者数を3名、リレーは1種目につき1チームに制限する。

13. その他 ①北海道大学・東北大学は部旗を用意すること。

②前回の対校戦優勝校は優勝カップを開会式に持ち合わせること

③対校戦の得点は1位4点、2位3点、3位2点、4位1点とする。

④ナンバーカードは北大100番台、1000番台、東北大200番台、2000番台とし、各校で準備すること。

⑤競技場は全天候型であるので、スパイクのピンは9mm以下を使用すること。ただし、走高跳・やり投げは12mm以下とする。

⑥器具を破損した場合は、その競技者の所属する団体より代金を徴収する。

⑦参加者の競技中の発病・負傷に対して主催者は応急処置以外の責任は負わない。ただし、2019年度社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているため、この保険が適用される場合がある。

⑧その他、不明な点は下記の連絡先まで問い合わせること。

14. 問合せ先 北海道大学陸上競技部渉外主務 奥村日向

E-mail hokudai.taf@gmail.com

TEL 080-9478-8898

住所 〒060-0817

北海道札幌市北区北 17 条西 7 丁目北大体育館内

北海道大学陸上競技部

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は2019年度日本陸上競技連盟規則ならびに本大会申し合わせ事項に従って行う。
不正スタートは、1回目にしたものを失格とする。

2. 対校の部における正選手の変更

対校の部における正選手の変更は、前日の代表者会議でのみ行う。

3. 召集

- ・召集は召集所にて行う。召集所は、100m スタート後方ゲート付近に設ける。
- ・召集開始時刻、召集終了時刻は、すべて競技開始時刻を基準に以下のように定める。

	召集開始時刻	召集終了時刻
トラック種目	40 分前	20 分前
フィールド種目	40 分前	30 分前
棒高跳	70 分前	60 分前

- ・競技者が他の種目に出場中の場合のみ、代理人による点呼を認める。
- ・同一時間に複数種目出場する場合、その旨をあらかじめ競技者係に伝えておくこと。

4. リレー競技

- ・リレーのオーダー用紙は本部にあるリレーオーダー用紙に記入し、競技開始1時間前までに競技者係に提出すること。
- ・リレーに出場する選手のユニホームはチームで同一のものを使用すること。

5. フィールド種目の試技

- ・フィールド種目の対校の部については試技数を6回とし、前半3回の試技で有効試技が一つもない競技者は後半の試技を認めない。オープン部の部については3回とする。
- ・走高跳、棒高跳のバーの上げ方、ならびに三段跳の踏切り板の位置については、前日の代表者会議において決定する。

6. 競技用器具

- ・用器具は原則として競技場のものを使用すること。ただし、ポール・やりについては各自で持ち込んだものの使用を認めるが、やりに関しては審判の検定を受けること。検定の時間は競技開始1時間前までとする。
- ・競技場は全天候舗装であるので、スパイクのピンは9mm以下のものを使用すること。ただし、走高跳、やり投では12mm以下のものを使用すること。

7. 対校得点

対校戦の順位と得点は以下のように定める。

	1 位	2 位	3 位	4 位
個人種目	4 点	3 点	2 点	1 点
リレー	4 点	1 点	-	-

8. ナンバーカードについて

- ・北海道大学は 100 番台、東北大学は 200 番台とする。登録が 100 名を超える場合は、それぞれ 1000 番台、2000 番台を使用すること。また、男子選手は黒字の、女子選手は赤字のゼッケンを使用すること。
- ・他大学の学生、高校生の出場者については、各自で割り当てられた番号を用意すること。
- ・3000m 以上の競技に出場する者は、通しナンバーカードを使用すること。(召集の際に競技者係より配布される。) レース終了後は、速やかに回収すること。
- ・走高跳、棒高跳については、背・胸のいずれか一方でよい。

9. 棄権について

- ・競技者の棄権については原則として、前日の代表者会議でのみ受け付ける。
- ・当日やむなく棄権する場合には、棄権届け(受付にて用意)を漏れなく記入し、本部と召集所(競技者係)まで 1 部ずつ提出すること。

10. 抗議について(競技規定第 146 条参照)

競技進行中に起きた競技者の行為、または順位に関する抗議は、その競技者、またはその代理人より、結果が正式発表(アナウンス)されてから 30 分以内に、担当総務員を通じて口頭で審判長になされなければならない。審判長の裁定に不服がある場合には、上訴申立書と預託金 1 万円を添えて上訴審判員に上告することができる。

11. 陸上競技場使用上の注意

- ・当該種目競技者以外は、競技エリアへの立ち入りは禁止する。
- ・3000m 以上の競技中はバックストレートの 7 レーンから 8 レーンを練習場所として使用してよい。

12. 感染症対策

新型コロナウイルス感染拡大の防止にあたり以下の項目を遵守すること。

- ・本大会参加者は、観客や審判など競技を行わない者も含め、所定の体調管理チェックシートを大会総務まで提出すること(チームの場合はまとめて提出)。尚、すべての欄に記入のある体調管理チェックシートを提出しない者、チェックシートに○のついている者、当日体調不良の者、同居家族や知人、友人に感染の疑われる人がいる者等は入場を認めない。
- ・大会期間中、声を出しての応援を禁止する。
- ・運動時以外はマスクを着用すること。
- ・競技会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無などを報告すること。

13. その他

- ・大会期間中、競技者は大会本部前の通行を禁止する。